



2022年10月19日

各 位

会 社 名 株式会社fonfun  
代表者名 代表取締役社長 林 和之  
(スタンダード市場・コード2323)  
問合せ先責任者 取締役経営管理部部長 八田 修二  
電 話 03-5365-1511

## SMS送信事業の譲受に関するお知らせ

当社は、2022年10月19日開催の取締役会において、以下のとおり、ケイビーカンパニー株式会社(以下「ケイビー社」といいます。))が営むSMS送信事業の譲受を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業譲受の理由

当社グループは、1997年の設立時からインターネット関連の事業を始め、1999年に携帯電話会社によるインターネット接続サービスが開始された直後より、携帯電話向けのメール関連サービスを開始し、これまで携帯電話・スマートフォン向けのコミュニケーションサービスを事業の中軸としてまいりました。2012年より、携帯電話・スマートフォン向けサービスのひとつとして「いけいけナンバー」及び「らくらくナンバー」などSMS(ショート・メッセージ・サービス)を利用したサービスを販売しており、この10年間で多種多様な業種において様々な用途にご利用いただいております。

当社グループは、2021年12月15日開示の中期経営計画(2021/12~2025/3)において、中小企業のDX化支援に特化し、得意分野かつ成長分野であるSMS事業に選択と集中することを基本方針としております。当社SMS事業は、主に店舗等BtoC領域の中小企業から広告宣伝等の配信申込を受け、国内キャリアから委託を受けたアグリゲーターを通じてショート・メッセージを配信しております。基本方針の実現のための今後の重要施策の一つとして「内部的成長だけでなく提携やM&Aも活用すること」を掲げ、M&A及び業務資本提携を通じた事業の強化・拡大を模索しておりました。

ケイビー社は、主に大阪でSEO対策、SNS集客など店舗のWEB集客をサポートしている会社です。当社同様SMS配信サービスを提供しており、当社はサービスの安定性・継続性向上を目的としてケイビー社のサービスを利用しておりました。取引をしていく中、ケイビー社のSMS配信事業に魅力を感じ、SMS送信事業譲受を打診したところ、丁度他事業への選択と集中を考えておられ、今般、同事業を譲り受けることに合意致しました。

本事業譲受により当社グループは、SMS事業において①顧客数の大幅な拡大のみならず、取引業種の拡大による顧客基盤の拡大②送信量の増加とそのボリュームディスカウントの効果による大幅な利益率の向上等が見込まれ、当社SMS事業はより収益性の高い体質へと転換し、持続的な成長性に大きく寄与するものと考えております。

#### 2. 事業譲受の概要

##### (1) 譲受事業の内容

ケイビー社が営む SMS 送信事業。

(2) SMS 送信事業の経営成績

	SMS送信事業	2022年3月期連結実績
売上高	39百万円	556百万円
営業利益	23百万円	10百万円
経常利益	23百万円	7百万円

(3) SMS 送信事業の資産、負債の項目及び金額

本事業譲受において、譲受対象の資産は営業権のみとなり、負債はありません。

前項の通り、当社としましてはケイビー社の同事業の財務諸表により、当該事業の直近 2022 年 2 月期における売上高は 39 百万円、営業利益は 23 百万円であり、直前三期の売上高、営業利益も同水準で推移していること、2023 年 3 月期において顧客数の増加ならびに一部顧客の送信数が伸長していることを確認しており、当社が同事業を譲り受けた後も当面の間は同様の売上高及び営業利益となり、約 18 百万円と想定しているのれんの償却が十分に可能な程度の額で推移する見通しです。譲受価額を決定するにあたり、第三者機関である青山アクセスコンサルティング株式会社(東京都港区赤坂 8 丁目 2-16 代表取締役 紙野愛健)に事業価値算定を依頼したところ、インカム・アプローチとしての DCF 法により、95 百万円～145 百万円と算定されました。

当社としましては、上述の通り同事業において売上高が伸長していることを確認しており、また SMS の国内直収市場規模は 2024 年の配信数 84 億 4,000 万通、2021 年度から 2024 年度までの年平均成長率は 46.1%増で、安定高成長を続ける(「ミック IT リポート 2020 年 11 月号」(ミック経済研究所))と予想されており、今後も成長が期待できることから、145 百万円が譲受価額として相当であると判断し、ケイビー社と交渉した結果、同額にて事業を譲り受けることとなりました。

なお、青山アクセスコンサルティング株式会社は当社グループ及びケイビー社との間で重要な利害関係はございません。

(4) 譲受価額及び決済方法

譲受価格 145 百万円

決済方法 現金による決済

(5) 資金調達の方法

手元資金に加え、金融機関からの借入を検討しております。なお、新株発行を伴う資金調達(エクイティファイナンス)は予定しておりません。

### 3. 相手先の概要

(2022年9月30日現在)

(1) 名 称	ケイビーカンパニー株式会社	
(2) 所 在 地	大阪府大阪市浪速区大国一丁目3番19号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 北島 万乗	
(4) 事 業 内 容	インターネットを利用した店舗集客総合支援事業	
(5) 資 本 金	30百万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成21年4月8日	
(7) 直近事業年度の純資産	95百万円	
(8) 直近事業年度の総資産	755百万円	
(9) 大株主及び持株比率	北島万乗(100%)	
(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	当社のSMS事業における取引を有しており、一部のSMS送信を委託しています。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

### 4. 日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2022年10月19日
(2) 契 約 締 結 日	2022年10月19日
(3) 事 業 譲 渡 期 日	2022年11月1日(予定)

### 5. 会計処理の概要

当該事業譲受は企業結合会計基準上の「取得」に該当し、取得価額全額が正ののれんとして発生する見込みです。

### 6. 今後の見通し

今回の事業譲渡によって当社グループの2023年3月期の収益への影響は、詳細が確定次第、速やかに開示いたします。なお、ケイビー社の当該事業に関係する役員・従業員等を受け入れる予定はございません。

(参考) 当期連結業績予想(2022年5月13日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2023年3月期)	673	31	26	26
前期連結実績 (2022年3月期)	556	10	7	△17

以上